

令和5年3月14日

那須烏山市議会議長 渋井由放 様

総務企画常任委員会委員長 滝口貴史

予算審査結果報告書

本委員会に令和5年3月7日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和5年3月8日（水）及び9日（木）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 第一委員会室
- 3 出席委員 滝口貴史、堀江清一、青木敏久、渋井由放、平塚英教
- 4 説明のための出席者
会計管理者兼会計課長 澤村誠一、参事兼総合政策課長 菊池義夫、まちづくり課長 大谷光幸、参事兼総務課長 佐藤博樹、税務課長 高濱裕子、議会事務局長 菊地唯一、他関係職員
- 5 審査事項
本委員会の所管する総合政策課、まちづくり課、総務課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会及び固定資産評価審査委員会の令和5年度那須烏山市の一般会計及び特別会計の歳入歳出予算
- 6 審査結果
本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の予算については、一部反対意見はあったものの、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

総合政策課

- ・庁舎整備事業について、庁舎整備等検討委員会の意見のみならず、市民アンケート調査を実施し、市民の意識や意見の把握が必要である。調査項目等について議会と合意形成を図りながら、市の将来像に沿った事業となるよう努められたい。

まちづくり課

- ・ J R 烏山線利用促進事業について、通学定期券購入補助による烏山線の利用向上策の効果を検証するとともに、本質的な課題解決につながるよう引き続き調査研究に努められたい。
- ・ 住宅リフォーム助成事業について、市内事業者をはじめとする地域経済の活性化が大いに期待されるころではあるが、より多くの市民が活用できるよう更なる要件等の緩和について検討されたい。
- ・ 可燃ごみ専用袋について、取扱店の対象拡大に向けた新たな方策を検討するとともに、障害者優先調達推進法に基づく障害者就労施設からの調達についての調査研究に努められたい。
- ・ 定住促進事業について、将来的な定住が期待される関係人口の拡大に向け、各課横断的な連携を図り、様々な仕掛けを展開するとともに、現役世代の定住に必要な就労支援等の拡充に努められたい。

総務課

- ・ 防災行政無線について、災害時の避難誘導や情報共有に有効な伝達手段であることから、地域特性に応じた整備に向けて市内全域を対象とした音達エリアの調査を実施し、既存の設備と合わせた多様な防災情報伝達手段の構築に努められたい。
- ・ 消防団について、効率的な統廃合や団員の確保、将来の状況を見据えた消防車両の更新に努められたい。

税務課

- ・ 地方税共通納税システムについて、対象税目の拡大による電子申告や電子納税等の活用機会が増え、市民の利便性の向上が期待されることから、制度の周知に努めるとともに、高齢者や情報通信技術が苦手な市民を誰一人取り残すことのないよう窓口支援に努められたい。

会計課

- ・ 基金の運用について、国債や地方債等の公共債の積極的な活用を図り、一定の流動性を確保しながらも高い運用利回りの実現を目指し、確実かつ安全な自主財源の確保に努められたい。